

コンクリートと補強材の付着定着挙動と構成則の利用研究委員会

第5回 WG1 議事録（案）

日 時：2010年12月1日（水）15:00～17:00

場 所：JCI会議室

出席者：島委員長，金久保幹事，飯塚，角，近藤，佐藤，八十島の各委員

資料

WG1-5-1：9/28開催第4回WG1議事録（案）[金久保]

WG1-5-2：9/28開催第6回全体委員会議事録（案）[金久保]

WG1-5-3：WG1検討事項 ver.2010.04.02 [金久保]

WG1-5-4：文献リストおよびキーワードの星取表雛形 [松家]

WG1-5-5：コンクリート工学論文集文献リストおよびキーワードの星取表 [八十島]

WG1-5-6：ACI, Beton und Eisen, Zeitschrift...文献リスト [佐藤]

WG1-5-7：fib Model Code draft 2010 [島]

WG1-5-8：理論解による感度解析 [八十島]

議事

1. 前回WG1および全体委員会議事録の確認

2010年9月28日に行われた第4回WG1および全体委員会議事録の確認を行った。また、資料WG1-5-3のWG1検討事項と担当者の再確認を行った。

- ・ 日本建築学会からの被害事例報告の著作権に関する回答が未着である。八十島委員を通じて図書委員会に確認していただく。（WG開催後、建築学会より回答あり）
- ・ 前回全体委員会で、論文リストアップ作業におけるテンションスティフニングの取扱いに関する話題があったが、WG1での方針に基づき、 $\tau-s$ 関係が明示的に取り扱われているものに限ることとした。
- ・ FEMにおけるボンドリンクモデルの整理はWG3で取り扱う。
- ・ 角委員が、森田先生の博士論文序論の掲載許可を確認する。
- ・ シンポジウムは、2012年9月頃開催するよう計画する。庶務WGにて、実施計画を立案する。

2. 文献リストアップおよび星取り表の確認

松家委員作成の文献リスト星取り表雛形の確認を行い、コンクリート工学論文集（八十島委員）、海外文献（佐藤委員）リストの確認を行った。

- ・ 「実験・解析方法」の「その他」の欄には、その内容を記述するようにする。
- ・ 「パラメーター」の欄には、その内容を記述するようにする（変動因子の数値範囲など）。
- ・ 佐藤委員作成の海外文献リストは、星取り表雛形の形式に整備していただく。
- ・ 原則として、定着は含めない。しかし、すでにリストアップされている文献に関しては、付録に掲載する一覧表に残す。

- ・ 金久保幹事が松家委員に連絡し、雛形の修正および報告書に掲載する説明文をお願いするとともに、リストアップ担当委員に星取り表の修正をお願いする。

3. fib Model Code draft 2010 について

島委員長から、fib Model Code draft 2010 の付着 ($\tau - s$ 関係) に関連する箇所の説明があった。従来のモデルに **unconfined** の場合のモデルが追加され、降伏後の付着応力の低下率が定義された。

- ・ 「指針・規基準の整理」の項に取り入れることとする。
- ・ 金久保幹事が高瀬委員に連絡し、他の基準とともに整理いただくようお願いする。

4. 理論解による感度解析について

八十島委員から、3つの $\tau - s$ モデルを用いた、両引き、片引きの付着応力、鉄筋引張力、すべり量分布の理論解の資料の説明があった。前回資料から、放物線モデルの理論解および各分布図が追加されている。

- ・ 各分布図は、数値積分によるものではなく、解をそのまま図示したものである。
- ・ 分布図で未完のものは、今後作業を進めていく。

5. 教科書等での扱いの取りまとめについて

近藤委員が主体となり、今までにリストアップされている教科書について、付着の扱いを取りまとめる。

6. 次回 WG

1月にWGおよび全体委員会を行う。金久保幹事がメールにて日程調整する。